

まだらの風



令和6年1月26日
学校便り No.21
校長 吉村 典浩

『良さを見つけ、良さを伸ばす』
～自分を愛し、周りの人を愛し、島を愛する児童生徒に～

今年一番の強い寒波のため唐津市内も雪に覆われました。被災した北陸地域のみなさんの大変さがしのべられます。中学校の生徒会では募金活動や応援メッセージを送ることを計画しています。苦しんでいる皆さんに少しでもお役に立てばと考えています。

離島に住む生徒の高校進学のための宿舎

離島に住む生徒の高校進学のために、県職員宿舎の一部を提供してもらえるようになりました。宿舎の場所は、西唐津駅の裏側(東側)です。佐賀県内の高校に進学する生徒であることが条件となります(県立高校でなくても佐賀県内の私立高校でも OK です。佐賀市や伊万里市など唐津市以外の高校でも OK です)。1K の間取りでオール電化、バス、トイレ、キッチン、エアコン付きです。入居料 7,000 円/月、自治会費 2,000 円/月の費用がかかります(光熱費、食事代、通信費は個人負担)。その他、生徒の見守りや体調不良の時の対応を行う「ハウスマスター」を配置してもらえる予定です。ハウスマスター配置のための費用の生徒負担はありません。

離島の生徒は、「住む場所の確保」が高校を選ぶときの重要な条件の一つとなっています。今回の県職員住宅提供は、離島の生徒にとって高校の選択の幅が広がるとともに、子どもたちの可能性が広がる出来事だと思います。

佐賀県
県内離島に住む中学生の
県内高校進学を
サポート
応援します!

対象者
県内離島に住む中学生で、
R6年4月に県内の高校へ進学する生徒

住まいの概要
所在地(住所) 西唐津県職員宿舎
(唐津市二丁目1-55)
(敷地: 約1,000㎡、延床面積: 約1,000㎡)

間取り 1K (28㎡)

費用(予定) 入居料 7,000円/月
自治会費 2,000円/月
(電気料、水道料、通信料は個人負担)

設備 オール電化
バス、トイレ、
キッチン、エアコン付き

その他 西唐津駅 徒歩5分

見守り体制
生徒の見守りや体調不良時の対応を担う
「ハウスマスター」を配置予定

干物づくり教室

「干物づくりを通して馬渡島の文化・伝統を感じ、『島を愛する』思いを高めよう」の、めあてのもと昨年に続き干物づくり教室を行いました。講師として釣場さんと山下さんに来ていただき、子どもたちに指導してもらいました。

アジを開いていく作業では、「さすが馬渡っ子！」と感心するほどの見事な包丁さばきでした。ほとんどの子どもが昨年経験しているのも、最初だけ戸惑う様子が見られたものの、あっという間にきれいなアジの開きができていました。アジのサイズや脂の乗り具合で塩水の濃度や漬け込む時間を調整するといった説明がありました。次は、家で自分の好みの干物づくりに挑戦してもらいたいと思います。

24時間天日干しをして、子どもたちは干物を持ち帰りました。自分たちで作った干物はおいしかったですでしょうか？なお、今回使用したアジは、保護者の松隈さんに準備していただきました。協力していただいた皆様に感謝申し上げます。



授業参観

お忙しい中、授業参観や給食試食会に参加していただき、ありがとうございました。あいにく、この日は積雪や冷たい風が吹く一日でしたが、中学校は生徒全員が元気に登校し、熱心に授業に取り組む様子を見ていただくことができました。

小学校は、低学年の図工の時間は親子で協力して家族の絵を描きました。普段、子どもたちは親の顔をまじまじとは見ないものです。ゆっくり話をしながら互いの顔を見合う良い機会となったのではないのでしょうか。高学年は「ピタゴラスイッチ」をお家の方と一緒に作りました。ヒントをもとに作る姿は「さすが高学年！」と思えるものでした。



親子でピタゴラスイッチ制作

